

研修のねらい

- 政策設計者としての必要不可欠な知識を説明できるようになります。
- 政策設計の5つのプロセスの手法とツールの使い方を説明できるようになります。
- 政策設計者として、新規事業を創造し、提言できるようになります。

下記の7つの項目を達成するために、主に具体的な技術と事例を示しながら、実践的な研修を進めていきます。

- ① 地方自治体における多くの職場で政策形成が求められていることを理解します。
- ② 政策とは何かを学ぶとともに、「問題解決」と「政策形成」の本質的な違いを理解します。
- ③ 事業(政策課題)を洗い出すために、その基本的な判断基準である果たすべき責務(=政策コンセプト)を明示します。
- ④ 政策コンセプトから数多くの手段を洗い出す方法と、数多い手段の中から事業を選択する手法を体得します。
- ⑤ 事業(政策課題)の「目標設定、計画立案及び事前評価の方法」を理解します。
- ⑥ 政策提言書の作成手順とそのポイントを理解し、政策決定者が知りたい内容の政策提言書を作成できます。
- ⑦ 政策設計者が自信をもって、政策決定者に政策提言できるために、その技法を理解します。

※ 下記の内容は一例です。ご要望にあわせてカリキュラムをご提案いたします。

	1日目	2日目	3日目	4日目
午前	1. 政策形成の必要性 (1) 行政環境の変化 (2) 総合政策機関への転換 2. 政策とは (1) 問題解決と政策形成 (2) 政策の5つの要件 3. 政策コンセプトの策定 (1) 政策コンセプトの策定の基礎知識 (2) 政策コンセプトの策定の手順	6. 第1日目の インターバル課題の支援 「政策コンセプトの策定」と 「事業の選定」 ◇ グループ単位でフォロー ◇ 全グループの 「事業の選定」終了	10. 第2日目の インターバル課題の支援 「事業計画と事前評価」と 「シナリオ作成」 ◇ グループ単位でフォロー ◇ 全グループの 「シナリオ作成」終了	13. プレゼンテーションの実践 ◇ 演習 ◇ 「政策提言書(仮-最終版)を用いたプレゼンテーション」 ◇ 相互評価・講師コメント ◇
午後	◇ 演習 ◇ 「政策コンセプトの策定」 4. 事業の選定 (1) 事業の選定の基礎知識 (2) 事業の選定の手順 ◇ 演習 ◇ 「事業の選定」 5. 次回までの インターバル課題の説明 「政策コンセプトの策定」と 「事業の選定」	7. 事業計画と事前評価 (1) 事業計画と事前評価の基礎知識 (2) 事業計画と事前評価の手順 ◇ 演習 ◇ 「事業計画と事前評価」 8. 政策提言書の作成 (1) シナリオの作成 (2) 政策提言書の作成 9. 次回までの インターバル課題の説明 「事業計画と事前評価」と 「シナリオ作成」	11. プレゼンテーション (1) プレゼンの基礎知識 (2) プレゼンテーションの技法 ◇ 演習 ◇ 「シナリオを用いたプレゼンテーション」 12. 次回までの インターバル課題の説明 「政策提言書の作成」	14. 第3日目の インターバル課題の支援 「政策提言書」 ◇ グループ単位でフォロー 15. まとめ

講座料 3日間インターバル研修480,000～600,000円(税別) 4日間インターバル研修640,000～800,000円(税別) ※コメント添削料は別途

時間 9:00～17:00【12:00～13:00を除く】 ※ ご相談に応じます。

資料 テキスト使用1,500～2,000円/冊(税別) ※講師がメールにて添削フォローを実施